

令和5年度 阿賀野市立笹岡小学校グランドデザイン

【阿賀野市教育理念】 自立・協働・創造

ふるさとを愛し、未来を切り拓いていく人を育てる教育

【教育目標】 かがやけ のびゆけ たくましく

令和5年度重点目標 笑顔いっぱい！ 学びが楽しい 笹岡笑楽校

学力 自ら考え表現し、
対話で考えを深める子

心 思いやりの心を持ち、
主体的に活動する子

健康・体力 めあてを意識し
健康な心身をつくる子

課題 ① **確かな学力の育成**
◎繰り返し学習により、基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付ける子を育てる。
☆目標や各種テストを分析し、習熟の実態に応じた授業や補充学習を行う。
☆音読、多読の機会を多く設定し、読書の量と質を高める。

課題 ② **授業改善**
◎自分の考えを書き、発表し、友達との対話で考えを深める授業で、思考力・表現力を育てる。
☆発達段階に応じた対話の仕方を「発表・対話名人」で指導し、日々の授業で活用して身に付けさせる。
☆教師が対話コーディネートの手法を学び、考えを深める技術を向上させる。

課題 ③ **家庭学習の定着**
◎計画を立てて、学年×10分以上の家庭学習ができる子を育てる。
☆授業内容と関連付けながら、プランニングタイムで家庭学習計画を立てさせる。
☆家庭と連携しながら、家庭学習のやり方

① **楽しい学級・学校づくり**
◎「学級・学校が楽しい」「学校に行くのが楽しみだ」と感じる子を育てる。
☆魅力ある学級・学校づくりを推進するために、楽しい教育活動を創造する。
☆「子供と共に1, 2, 3運動」に確実に実施し、児童や保護者の困り感に寄り添いながら問題解決に取り組む。
☆人と楽しく関わられるよう、人間関係構築能力を高める活動を行う。

② **主体性の育成**
◎よりよい生活や人間関係を築こうとする主体的な態度を育てる。
☆諸問題を解決しようとする自主的・実践的態度を育てるため、学級会で、よりよい学級にするための話し合いを行う。
☆教師の適切な指導の下、児童が主体となって、学校生活をよりよくする活動を創り出す。

① **生活習慣づくり**
◎生活習慣について知り、健康な体づくりに取り組む子を育てる。
☆健康や自分の体に興味・関心を持てる校内の環境づくりをする。
☆家庭学習強調週間に合わせて、メディアに関する便りを発行し、家庭との協働体制を整える。

② **体力向上**
◎自分の体力や運動に関心を持ち、目標に向かってチャレンジする子を育てる。
☆多様な動きを取り入れた笹小体育授業モデル（多様な走り→準備体操→補助運動→主運動）を実施し、「走」の運動量を確保する。
☆瞬発カトレーニングや体のバランスをコーディネートする動きを取り入れた体育授業やチャレンジタイムを実施する。

共育

特別支援教育

◇一人一人の教育的ニーズに応じた支援
◇全教職員の共通理解・UDL 授業の推進

親和的な学級経営

◇生活・学習ルールの確立・遵守
◇教師と子供、子供同士のあたたかい人間関係

小中連携

◇情報交換
◇家庭学習
◇メディア・コントロール

こ小連携

◇情報交換
◇円滑な接続

地域で

☆登下校安全見守り
☆挨拶・声かけ
☆ふるさと学習
☆学習支援
(地域の先生)

家庭で

☆基本的な生活習慣育成
(挨拶・睡眠・メディア)
☆家庭学習習慣確立
(宿題・自主学習・読書)
☆子供に関心を持ち、話をよく聴く
☆躰(親が手本を示し、褒め、しかる。)

認めて 褒めて 励ます😊

学校・家庭・地域 みんなで共に育てる